

「県民総参加の森づくり」を進めよう

本年7月に発生した九州北部豪雨災害など、最近は、台風やゲリラ豪雨による災害が各地で頻発しており、土砂災害防止機能を持つ森林整備の大切さを改めて感じています。

兵庫県では、森林の防災面での機能強化を図るため、平成18年度から県民緑税を活用して「災害に強い森づくり」に取り組み、土砂流出量の抑制や植生の回復などの効果をあげています。平成23年度からは、新たなメニューとして住民参画型森林整備を加え、第2期対策を計画的に推進しています。

また、森林を県民共通の財産と位置付け、森林の機能回復を社会全体で進めるため、①森林管理100%作戦、②里山林の再生、③森林ボランティア育成1万人作戦を中心に「新ひょうごの森づくり・第1期対策(平成14～23年度)」を推進し、目標を概ね達成することができました。平成24年度からは、「公的関与による森林管理の徹底」「多様な主体による森づくり活動の推進」を柱とする第2期対策(平成24～33年度)を始めています。このうち、「多様な主体による森づくり活動の推進」では、森林ボランティアリーダーの養成や活動の活性化、企業が社会貢献活動の一環として取り組む「企業

の森づくり」活動の支援などを展開しています。

協会の主たる業務の「緑の募金」については、森林環境問題や生物多様性の保全に対する企業や国民の理解、関心が高まっており、これが募金への協力に結び付いてきています。協会では、これを財源にして、森林ボランティア団体の活動を支援しています。

また、もう一つの柱の「企業の森づくり」については、活動地のあっせんや活動計画づくりへの助言などを行っています。環境保全などの社会貢献に関心の高い企業の増加とともに「企業の森づくり」への取り組みが着実に増え、現在、20の企業や団体と協定を締結しています。企業等の関係者の皆様が、地域住民や森林ボランティアの方々と一緒になって県内各地で森づくり活動に汗を流しておられます。

これらの「県民総参加の森づくり」が進むことにより、緑豊かで住みよい県土づくりに繋がっていくことを願っています。

社団法人 兵庫県緑化推進協会

理事長 築谷 尚嗣(兵庫県環境部長)



企業の森づくり「カネカみらいの森」(多可郡多可町) 森開き(平成24年6月9日)

「市民の憩いの森・自然体験学習の森」づくり

森林ボランティア 菊炭友の会

川西市黒川の共有の里山を自治会と協定を結び整備・保全に取り組んでいる。炭窯を築き、除間伐材での薪炭の生産販売で整備資金を捻出する循環型里山整備である。活動地には自生の桜エドヒガンの群落（県レッドデータブックB）があることから「黒川・桜の森」と名付け蔓に絡まれたエドヒガンの救出と生育環境の整備にも取り組んでいる。

’05年3月発足 「桜の森」での活動は’06年8月から 現会員数47名 活動日は第一日曜日及び毎週火曜日。

第1回ひょうご森づくり活動賞受賞(平成23年)
主たる活動内容は

- ① 里山放置林の整備保全
- ② エドヒガンの救出、生育環境の整備・実生育成
- ③ 菊炭の原木クヌギ林の整備、大径木伐倒によるクヌギの萌芽更新促進
- ④ 自然体験学習支援（児童の環境学習・里山体験学習ならびに一般市民対象の里山整備体験会 炭焼き体験会、里山講座など開催）
- ⑤ 薪炭の生産・販売

小学3年生の環境学習

校庭のクヌギ実生苗床で2年間育て、3年目に黒川・桜の森に植樹。



第1回（平成19年）植樹分は樹高4mを超えるまでに育っている。



活動開始から6年が経過し、大人でも足を踏み入れ難い荒山が風通しの良い明るい森になり、川西市の名所の一つに育ってきた。

大人が両手で抱えて余るほどの太さの成木しかなかったエドヒガンも実生苗から60余本が育ち’11年には内2本が開花した。

シンボルツリー “黒川・微笑み桜”



遊歩道の整備



菊炭友の会ブログ

<http://kikuzumi2.exblog.jp>

入会案内等はブログに掲載



企業の森づくり活動

兵庫県緑化推進協会が取り組んでいる「企業の森づくり」は社会の環境保全への関心の高まりを反映して、昨年の4月以降新たに4社が参加され、本年の5月末までに14社・団体が活動を展開されています。このうち、新たに参加されました4社の森びらきの模様を紹介します。

<旭硝子株式会社高砂工場>

(AGC旭硝子の森)

平成23年10月29日に、加東市の兵庫県立やしろの森公園で社員と家族の皆様が参加し、記念植樹や看板の除幕式を行いました。式のあと公園のスタッフの指導を受け下草刈り等の作業に汗を流しました。



<株式会社神戸製鋼所>

全神戸製鋼労働組合連合会>

(コベルコの森)

平成23年11月20日に、三木市のグリーンピア三木の森で社員とその家族の皆様が参加し、記念植樹と看板の除幕式を行いました。



<株式会社チュチュアンナ>

(チュチュアンナの森)

4月14日に、川西市黒川の森で、社員とその家族の皆様が参加し記念植樹と看板の除幕式を行いました。

式のあと、ひょうご森の倶楽部の皆さん指導を受けて森林の下草刈などの森林整備体験を行い、森づくりの大切さを学びました。



<株式会社カネカ高砂工業所>

(カネカみらいの森)

6月9日に多可町八千代区大和の「なごみの里・山都」で開会式を行いました。その後現地の森に移動し、入り口で看板の除幕と桜の記念植樹をしました。

午後からは社員と家族の方々が森林組合等の指導の下で、スギやヒノキの間伐作業に汗を流しました。



「ひょうご森のまつり2012」のご案内

森や緑は、生命の源である水や空気浄化・供給などに欠かせない「県民共通の財産」です。

県民総参加の森づくりをめざし、「高原と森が育むみんなの生命(いのち)」をテーマに開催する「ひょうご森のまつり2012」に是非ご参加いただき、森に親しみ、森を育てる大切さを感じてください。



○日 時 平成24年11月4日(日) 10:00~16:00

○場 所 峰山高原及びリラクシアの森周辺(神河町上小田)

○式 典：表彰、緑の少年団宣誓、記念植樹

○ステージ：森の音楽会、地元郷土芸能、環境アニメ紙芝居など

○イベント：緑化作品コンクール展示、県産木材製品の展示
林業機械展示実演、企業の森づくりの紹介
災害に強い森づくりの紹介

○事前申込：チェーンソーアート体験及び森林整備体験への参加は事前申し込みが必要です。



神河町マスコットキャラクター
カーミン

県下の緑化推進委員会を訪ねて

篠山市緑化推進委員会

篠山市緑化推進委員会は、平成12年に設立され今年で12年目を迎えています。

当委員会は、事務局を市農都創造課内に設置し、自治会の協力で家庭募金を中心に活動を実施しています。

主な取組は、自治会や学校等対して植樹等の経費の助成を行うなど、地域の緑化活動に支援を行っています。

その他、市内の学校に対して緑化に関する書籍の寄贈を行うなど、緑化意識の普及啓発に努めています。



自治会による緑化活動



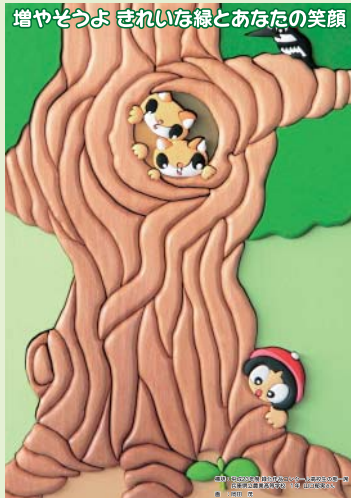
自治会による緑化活動



「緑の募金」にご協力をお願いします

ふせごう地球温暖化

増やそうよ きれいな緑とあなたの笑顔



平成24年度 **緑の募金** にご協力をお願いします。
(社)兵庫県緑化推進協会・各市町緑化推進委員会

森や緑は私たちの暮らしに限りない恵みをもたらし、豊かな地球環境を残してくれています。

このかけがえのない森と緑を守り育てていくために「緑の募金」として家庭募金、学校募金、職場募金、街頭募金、団体募金、企業募金を県下各地域で行っています。

ご寄付の方法

ご協力いただく募金は、金額の多少を問わず次の金融機関へ振込をお願いします。

● 郵便払込

(社)兵庫県緑化推進協会の「払込取扱票」を使用してください。(払込料金は無料)

● 銀行振込

口座：三井住友銀行兵庫県庁出張所
普通 3198438 (振込手数料が必要)
名義：社団法人 兵庫県緑化推進協会

募金の期間

春 3月1日～ 5月31日
秋 9月1日～10月31日

(社)兵庫県緑化推進協会

TEL 078 (341) 4070

URL : <http://www.hyogo-green.net/>

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通5丁目5-18

FAX 078 (341) 4071

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

